令和5年度 「多忙化改善計画」について

甲府市立羽黒小学校

「教職員が子どもたちと向き合う時間」や「授業づくりのための教材研究の時間」の確保を通して、本来の業務が確実に行うことが出来るような取組を進めてまいります。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

1　会議の効率化に努めます

・会議資料の事前配付と事前確認を徹底することにより、会議時間の短縮を図ります。

・協議事項と連絡事項を区別し、会議の運営を行います。

・グループウェアを利用し、報告・連絡内容の周知を図り、会議自体を減らすようにします。

2　業務の仕方について共通理解を図りながら、改善に努めます。

・業務の優先順位を検討し、効率的に業務に当たります。

・迅速に対応すべき案件については、スピード感と丁寧さをもって当たります。

・児童下校後の時間は、授業準備等の時間に利用するようにしていきます。

3　出退勤時間の管理を行い、心身ともに健康な状態で児童に向き合うことができるように努めます

・時間外勤務時間の月合計が45時間を超えないようにしていきます。

・留守番電話機能の活用により、時間外勤務の縮減を図ります。

4　学校行事の内容・方法について見直し、改善を図ります。

・伝統や慣習にとらわれず、児童の成長を重視した教育活動を目指し、これまでの積み重ねで増えてしまってきている学校行事について、内容や実施方法の工夫を図り、見直します。